

2025 年 10 月 15 日

各 位

会 社 名 インターライフホールディングス株式会社
代 表 者 名 代表取締役社長 貴田 晃司
コード番号 1418 東証スタンダード市場
問 合 せ 先 常務取締役 加藤 雅也
電話 03-3547-3227

通期連結業績予想ならびに期末配当予想の修正及び

剰余金の配当（中間期）の決定に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、下記のとおり 2025 年 4 月 14 日に公表した 2026 年 2 月期通期連結業績予想ならびに 2025 年 7 月 15 日に公表した期末配当予想の修正及び 2025 年 8 月 31 日を基準日とする剰余金の配当（中間配当）の決定につきまして、下記のとおり決議いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 通期連結業績予想ならびに期末配当予想の修正について

（1）2026 年 2 月期通期連結業績予想の修正（2025 年 3 月 1 日～2026 年 2 月 28 日）

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前回発表予想（A）	百万円 16,500	百万円 800	百万円 790	百万円 600	円 銭 38.66
今回修正予想（B）	16,500	1,100	1,090	750	48.11
増減額（B－A）	—	300	300	150	
増 減 率	—	37.5%	38.0%	25.0%	
（ご参考）前期実績 （2025 年 2 月期）	16,940	875	875	705	45.43

※ 1 株当たり当期純利益の算定上の基礎となる普通株式の期中平均株式数については、株式給付信託導入に伴い株式会社日本カストディ銀行（信託E口）が所有する当社株式を控除対象の自己株式に含めております。

（2）期末配当予想の修正（増配）

	年間配当金（円）		
基準日	第 2 四半期末	期末	合計
前回予想	10 円 00 銭	10 円 00 銭	20 円 00 銭
今回修正予想		15 円 00 銭	25 円 00 銭
当期実績	10 円 00 銭		
（ご参考）前期実績 （2025 年 2 月期）		20 円 00 銭	20 円 00 銭

(3) 修正の理由

2026 年 2 月期通期連結業績の精査を進めてまいりましたが、前回公表の見通しを上回る見込みとなったことから、2026 年 2 月期通期連結業績の予想を修正いたしました。

主な理由は、内装工事業及び音響・照明設備事業において、工事進行基準に該当する大型工事の売上高の計上が計画以上に進んだことに加え、利益率の高い案件の完工や粗利改善などが進み、前回公表の通期見通しを上回る見込みとなったものです。

また、上述のとおり、2026 年 2 月期通期連結業績予想が前回発表の予想を上回る見込みとなったことから、2026 年 2 月期の期末配当につきましては、前回の配当予想 10 円から 5 円増配し 1 株当たり 15 円とすることにいたしました。

当社は、株主の皆様への長期的利益還元を重要な課題のひとつと考え、安定した配当を行うことを基本方針としており、今後も安定配当を持続すべく業績維持向上に努めてまいります。

2. 剰余金の配当（中間配当）の決定

(1) 剰余金の配当（中間配当）

	決定額 (2026 年 2 月期中間配当)	直近の配当予想 (2025 年 7 月 15 日公表)	前期実績 (2025 年 2 月期中間配当)
基準日	2025 年 8 月 31 日	同左	—
1 株当たり配当金	10 円 00 銭	同左	—
配当金の総額	162,148,490 円	—	—
効力発生日	2025 年 11 月 13 日	—	—
配当資源	利益剰余金	—	—

(2) 決定の理由

当社はこれまで年 1 回の期末配当を実施してまいりましたが、株主還元の機会を充実させることを目的として、2026 年 2 月期より新たに、8 月末を基準日とする中間配当及び期末配当の年 2 回の剰余金の配当を実施することとし、中間配当を当初の予想とおり 1 株当たり 10 円と決定いたしました。

※上記の業績予想につきましては、当お知らせの発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以上